

校務改善推進事例発表

「輝く瞳・豊かな心・笑顔あふれる学校」を目指して



瑞穂町立瑞穂第二小学校
校長 松山 大作

輝く瞳・豊かな心・
笑顔あふれる学校の実現のために

子供と向き合う時間の確保

主体的な学び



協働的な活動



豊かな体験活動



これまで実施してきた校務改善

- 会議や行事の精選
- 出退勤管理
- 校務分掌や時程の見直し
- ICTの効果的な活用
- 人的配置 • 意識改革



さらなる改善を！

学校徴収金に注目！



精神的な負担が大きい

現金を扱う会計事故のリスク

子供に現金を持たせる不安

返金する際の安全面の配慮

未払い家庭への督促

業者への支払日の調整と支払い時の立ち会い

学年ごとに集金方法やシステムが異なる負担



学校徴収金の口座振込化の実現

【取組1】 導入に向けて

- 業務を細分化し、マニュアルを作成
（管理職、事務職員、教員との連携）
- 保護者への丁寧な説明
（学校便り、入学説明会、PTA総会等）
- 口座振替日の周知（学校便り、メール等）
- 未納世帯への連絡（全学年統一管理）
- 現金は学校に置かないことを原則とする。



【取組2】 会計業務の効率化と安全性

- 共有フォルダにデータを保存し、情報を教職員で共有する。
- 支出確認書を作成し、「会計担当者→学年主任→副校長→校長」と、決済ルートを徹底する。
- 会計業務は、事務職員が行う。



留意点

- マニュアルを使い、業務内容を教職員間で共通理解すること。
- 各学年の会計担当者当者、事務職員、管理職がそれぞれの役割を認識し、連携し合うこと。

課題は

組織的に改善していく！



校務改善の成果

会計業務に関わる作業時間の大幅な削減

精神的な負担の軽減

質の高い教育活動の実現



今後の学校運営に向けた期待

マニュアルを活用し、会計業務がより効率化

会計事故の未然防止

職員の異動があっても、安定した業務の推進

校務改善・・・

教員一人一人が自らの能力を発揮！

「人材育成」につながる重要な取組！



ご清聴、ありがとうございました。

